

令和2年度とちぎ夢ファーレ 実績報告書 (HP用)

団 体 名： 合戦場の知名度を全国区にする会
代 表 者 名： 漆原 康史
会 員 数： 5名
連絡先（電話）： 090-3902-9268
メールアドレス：
団体 HP の URL：

○この活動を始めた動機（目的）

小平浪平翁のものづくりの精神を育んだ合戦場の知名度を全国区にするために冊子を作成して、広く知っていただく。

○実際に令和2年度に行った活動とその成果（結果）

月	活動内容
6	730部を作成し、地元の都賀中学校40部、合戦場小学校40部を教職員の方々へ配布
7	下野新聞に記事掲載。栃木市観光案内所100部
8	協力店2店150部、合戦場郵便局220、都賀公民館50部
9	栃木市市民スペース80部、栃木市観光案内所50部を追加
3	4日都賀公民館で「知られざる小平浪平翁とその人」について講座を開催

○良かった点や苦勞した点

【良かった点】

栃木の偉人でありながら栃木市民でも知らない人が多く、この冊子を作成したことで下野新聞に掲載していただき、掲載後は反響が大きく冊子への問い合わせが増えた。また、栃木翔南高校の放送部のコンクールへの作品制作にも取材され、3月には都賀公民館で「知られざる小平浪平翁とその人」についての講座を開催することもできた。

【苦勞した点】

世界的規模の日立製作所を創業しながら、知名度、関係書籍が少ないため、小平浪平翁についての書籍や情報の収集に苦勞した。

○これからの展望

令和2年度は作成した冊子で、合戦場の地名や小平浪平翁という人物について広くお知らせすることができたので、令和3年度は小平浪平翁に関係のあった人について調査し、幼少期の合戦場の生活が、日立製作所を創業するに至った「自主独創」を作り上げていった経緯を説明した冊子を作成する予定。